

1126
309

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月 31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人一会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 鹿児島県鹿児島市下伊敷一丁目 5 番 1 号
- (3) 設立認可年月日 平成 26年 2月 28日
- (4) 設立登記年月日 平成 26年 3月 7日

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	中野内科医院	4610126247	鹿児島県鹿児島市下伊敷 一丁目 5 番 1 号	なし

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 7年 5月 22日 令和 7年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人 一会
所在地 鹿児島県鹿児島市下伊敷一丁目5番1号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 8 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	34,608 千円
2. 負 債 額	1,732 千円
3. 純 資 産 額	32,876 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	16,843
B 固 定 資 産	17,765
C 資 産 合 計 (A + B)	34,608
D 負 債 合 計	1,732
E 純 資 産 (C - D)	32,876

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))	
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))	

様式 3 - 4

法人名 医療法人 一会

※医療法人整理番号

所在地 鹿児島県鹿児島市下伊敷一丁目 5 番 1 号

貸 借 対 照 表

(令和 8 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	16,843	I 流 動 負 債	1,722
II 固 定 資 産	17,765	II 固 定 負 債	10
1 有 形 固 定 資 産	1,792	負 債 合 計	1,732
2 無 形 固 定 資 産	414	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	15,559	科 目	金 額
		I 資 本 金	5,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	27,876
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	32,876
資 産 合 計	34,608	負債・純資産合計	34,608

様式 4 - 2

法人名 医療法人 一会

※医療法人整理番号

所在地 鹿児島県鹿児島市下伊敷一丁目 5 番 1 号

損 益 計 算 書

(自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 3 1 日)

(単位 : 千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	78,218
2 事業費用	84,854
本来業務事業利益	△ 6,636
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	△ 6,636
II 事業外収益	174
III 事業外費用	0
経常利益	△ 6,462
IV 特別利益	53
V 特別損失	58
税引前当期純利益	△ 6,467
法人税等	73
当期純利益	△ 6,540

法人名 医療法人 一会
所在地 鹿児島市下伊敷1丁目5番1号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 一会

理事長 中野 文雄 殿

私は、医療法人一会の令和7会計年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 8年 5月26日

医療法人 一会

監事 岩切 英彦